

「合理的はいりょ」ってなに？

障害などで困りごとがある人が、ほかの人と同じように学んだり
くらしたりできるように、まわりが行う「ちょうどいい工夫」のことです。

名前＿＿＿＿＿＿＿＿　＿＿月＿＿日

ポイント：困りごとの原因は、その人ではなく「社会のしくみや場所」にある、と考えます。
工夫は、本人とまわりが話し合って決めます。2024年4月からは、お店や会社にも義務になりました。

① れいを見てみよう

その人のようす	バリア（こまりごと）	合理的はいりょのれい
読み書きに時間がかかる	本を読むと文字がゆれて見える	タブレットの読み上げ機能を使う
車いすを使っている	教室が２階で、エレベーターがない	教室を１階にする・スロープをつける
音がとても気になる	休み時間のさわがしさがつらい	イヤーマフを使う・静かな場所を用意する

② 学校の「バリア」をさがそう

見つけたバリア 場所・ルール・伝え方など

どんな工夫ができそう？

③ 「みんな同じ」と「みんなにちょうどいい」のちがいを、自分の言葉で書こう

参考：障害者差別解消法（2024年4月改正法スタート）、内閣府「合理的はいりょの提供」



Earth Saverでは、自然を学ぶ英会話やイベントが盛りだくさん！

QRコードからEarth Saver認定に登録しよう！

保護者の方へ：Earth Saver認定のお申しこみは、右のQRコード（latair.jp/form）から。

登録はこちら